

## 働きやすい職場づくりに取り組む企業

福島市南矢野目で測量・調査・設計業務を行う㈱協和地質は、健康経営優良法人の認定を取得するなど、従業員の声を形にした働きやすい職場づくりを積極的に進めています。ここでは、代表取締役の平井恭史郎氏に同社の取り組みについてお聞きしました。

### 株式会社 協和地質

#### 【会社概要】

代 表：代表取締役 平井 恭史郎  
設 立：1977年  
所在地：福島市南矢野目字中屋敷51-1  
従業員数：22名（2025年11月末現在）



**Q** **A** 働きやすい職場づくりに取り組み始めたきっかけを教えてください。

人手不足で求人を出してもなかなか人が集まらない現状を受け、現在働いている従業員が魅力を感じられる職場づくりを通じて、自社をより良い会社にしていこうと考えたことが一つのきっかけです。

#### 働きやすい職場づくりのポイント

同社が取り組んできた内容を4つの点からご紹介します



#### 法を上回る育児・介護休業制度の整備

平井社長の  
思い

子どもが風邪を引いたときや子どもの予定で休まなければならない時にも、休暇を取りやすくしたい。



#### 改善内容

子どもが18歳になるまで子の看護等休暇（育児目的休暇）を取得可能に

子の看護等休暇は原則子どもが小学3年生修了になるまで取得できるが、本制度では対象年齢を引き上げ、より取得しやすい環境を整備。



就学前の子どもを持つ家庭に限らず、働く親が仕事と育児を両しやすい環境づくりにつながっている

育児負担の軽減だけでなく、休暇を取得しづらいという課題の改善にも効果が見られています。

実績：子の看護等休暇 対象者10人中 利用者9人

また、同社では「業務代替手当」という制度を設けています。育児休業や介護休業などで休業する従業員の業務を代替する従業員に対して、一定の上限額の範囲で手当を支給し、負担軽減と業務体制の安定的な維持を図っています。



年配の従業員が多い同社では、「孫休暇」や「アニバーサリー休暇」を導入し、誰もが休暇を取得しやすい環境を整えています。



#### 有給休暇の取得促進

平井社長の  
思い

これまで有給休暇の申請が紙ベースで手間がかかり、取得しづらかったため、より休暇を取得しやすい環境を整えたい。



#### 改善内容

有給休暇申請をペーパーレス化



申請から承認までの手続きを簡略化し、業務の負担を減らすことで、休暇が取りやすい環境を整備

申請の手間が軽減されたとともに、有給休暇申請の心理的ハードルが下がったことで休みやすくなり、仕事と休日のメリハリが生まれました。

実績：有給休暇取得率  
12.1日／人（75.3%以上）



月平均所定外労働時間数 2時間／人

## 健康増進サポート

平井社長の  
思い

1日の中で最も長い時間を過ごすのは職場だからこそ、従業員には明るい雰囲気の中で過ごしてほしい。



改善内容

### 休憩室に運動器具を設置

週2回の「運動推進デー」には、勤務時間中に30分程度の運動に取り組み、時間を設定。

#### 従業員の声を反映して制度化を実現

日々の業務で感じている改善点や要望を積極的に吸い上げ、従業員が、意見が届くことを実感できる環境づくりにもつながっています。

#### 従業員同士のコミュニケーションが活性化

運動スペースの利用を通じて、部署や年齢を超えた会話の機会が増加し、職場全体の雰囲気が明るくなりました。



## 食の福利厚生サービス

平井社長の  
思い

従業員が健康的な食事をとれるような食事をサポートしたい



改善内容

### 設置型社食サービスを開始

新鮮なサラダや惣菜、軽食などの健康的なメニューを1品100円から利用できる社食サービスの冷蔵庫を設置。



#### 管理栄養士が監修した、働く人に不足しがちな栄養素を補える商品が豊富に揃っており、従業員満足度の向上につながっている

忙しいと、ついカップ麺で済ませたり、食事を抜いてしまいがちですが、職場で手軽に栄養バランスの取れた食事を取ることができるため、多くの従業員に喜ばれています。



生姜焼きやさばの味噌煮などの定番メニューを手軽に楽しむことができます。

直近の受賞歴等



従業員に寄り添った取組みが評価され、これまでに数多くの認定・認証を取得されています。

2022年度 厚生労働省「ユースエール認定企業」

2023年度 福島市働く女性応援ゴールド認証企業

2024年度 経済産業省「健康経営優良法人2025（中小規模法人部門（ネクストブライト1000））」

Q

A

これまでの取組みの成果と今後の目標を教えてください。

### ▶ 福島市内唯一の「測量・地質調査・設計」を一貫して行える企業に成長

働きやすい職場環境が整ったことで人材が定着し、求職者も増加して従業員数が増えました。その結果、福島市内で唯一「測量・地質調査・設計」の業務を一貫して行える体制を実現することができました。さらに、従業員の希望や課題を反映させた制度作りや、掃除や回覧などの雑務を減らすことによって、効率的に業務を進められる環境が整ってきたと感じています。

### ▶ 今後はAIを活用して、業務の効率化と新しい分野への挑戦を目指したい

地質調査における誤字脱字のチェックやデータ分析などの業務にAIを積極的に活用し、今後3～5年でAIが若手社員の業務を補助する形で効率化を進めていきたいと考えています。また、業務の無駄を削減しつつ、新たな分野への挑戦も視野に入れ、組織全体のさらなる成長を目指したいと思っています。

測量

一貫体制

設計

地質調査